

第136回 日商簿記検定試験 3級 一商業簿記一 解説

模範解答・予想記点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

第1問

- 電気代は水道光熱費勘定で処理する。そのうち店主使用分は家事費であるため、資本金勘定を減額する処理を行う。
- 土地の売却代金は、主たる営業取引から生じる債権ではないため未収金勘定で処理することに注意が必要である。
- 仕入代金は、購入原価に付随費用を加算した金額となる。また、約束手形の裏書譲渡については、手形受取時に受取手形勘定で処理しているため、受取手形を減額する会計処理を行う。
- 手形による貸付であるため、手形貸付金勘定で処理する。
- 消耗品については、購入時にいったん資産として計上し、決算において使用部分を費用として処理する方法と、購入時に費用として処理し、決算において未使用部分を資産に計上する方法がある。この問題は指示により前者であり、かつ、当座借越契約による当座借越が発生する点に注意が必要である。

第2問

1月5日

(借) 当座預金	100,000	(貸) 売 上	100,000	当座預金出納帳より
(借) 受取手形	150,000	(貸) 売 上	150,000	受取手形記入帳より

1月10日

(借) 仕 入	300,000	(貸) 買掛金	300,000	買掛金元帳より
(借) 仕 入	5,000	(貸) 当座預金	5,000	当座預金出納帳より

1月20日

(借) 買掛金	150,000	(貸) 受取手形	150,000	受取手形記入帳より
(借) 買掛金	100,000	(貸) 当座預金	100,000	当座預金出納帳より

1月31日

(借) 当座借越	55,000	(貸) 受取手形	100,000	当座預金出納帳
(〃) 当座預金	44,000			及び
(〃) 手形売却損	1,000			受取手形記入帳より

第3問

以下、仕訳を示す。

1. 商品売買に係わる手付金の授受

(1)	(借) 前 渡 金	30,000	(貸) 当 座 預 金	30,000
(2)	(借) 当 座 預 金	40,000	(貸) 前 受 金	40,000

2. 商品の仕入

(1)	(借) 仕 入	71,000	(貸) 当 座 預 金	71,000
(2)	(借) 仕 入	187,000	(貸) 買 掛 金	187,000
(3)	(借) 仕 入	54,000	(貸) 受 取 手 形	54,000

※当店を受取人としている手形を裏書譲渡しているため受取手形の減額として会計処理を行う。

(4)	(借) 仕 入	39,000	(貸) 支 払 手 形	39,000
(5)	(借) 仕 入	21,000	(貸) 前 渡 金	21,000
(6)	(借) 買 掛 金	10,000	(貸) 仕 入	10,000

3. 商品の売上

(1)	(借) 現 金	38,000	(貸) 売 上	38,000
(2)	(借) 売 掛 金	296,000	(貸) 売 上	296,000
(3)	(借) 受 取 手 形	75,000	(貸) 売 上	75,000
(4)	(借) 売 上	14,000	(貸) 売 掛 金	14,000

4. 掛け代金の決済

(1)	(借) 買 掛 金	80,000	(貸) 当 座 預 金	80,000
(2)	(借) 買 掛 金	92,000	(貸) 支 払 手 形	92,000
(3)	(借) 買 掛 金	70,000	(貸) 売 掛 金	70,000
(4)	(借) 当 座 預 金	110,000	(貸) 売 掛 金	110,000
(5)	(借) 受 取 手 形	105,000	(貸) 売 掛 金	105,000

5. 手形の決済

(1)	(借) 支 払 手 形	77,000	(貸) 当 座 預 金	77,000
(2)	(借) 当 座 預 金	156,000	(貸) 受 取 手 形	156,000

6. 有価証券の売買

(1)	(借) 売買目的有価証券	42,000	(貸) 当 座 預 金	42,000
-----	--------------	--------	-------------	--------

※有価証券の購入に付随する費用は、有価証券の取得原価に算入する。

(2)	(借) 当 座 預 金	62,000	(貸) 売買目的有価証券	58,000
			(〃) 有価証券売却益	4,000

7. その他の取引

(1)	(借) 給 料	189,000	(貸) 当 座 預 金	189,000
(2)	(借) 現 金	60,000	(貸) 当 座 預 金	60,000
(3)	(借) 支 払 家 賃	65,000	(貸) 現 金	65,000
(4)	(借) 貸 倒 引 当 金	20,000	(貸) 売 掛 金	20,000

※前期発生の上掛債権については、貸倒引当金から補填する。

第4問

- 仕入先元帳とは、買掛金勘定の相手先別の内訳明細を記録する補助簿をいう。
- 総勘定元帳への転記の正否を確認するために会計帳簿の枠外で作成される表のことを試算表という。
- 減価償却費の記帳方法は、減価償却額を減価償却費勘定の借方と固定資産勘定の貸方側に記入する方法を直接法といい、減価償却額を減価償却費勘定の借方と減価償却累計額勘定の貸方側に記入する方法を間接法という。
- 貸倒引当金勘定は、評価性引当金であり評価勘定とよばれている。
- 取得した土地を利用できるようにするために支払った費用は、土地の取得原価を構成するため土地勘定で処理される。

第5問

- 現金過不足の処理

(借) 雑 損	8,000	(貸) 現 金	8,000
---------	-------	---------	-------

- 有価証券の売却に係る処理

(借) 当 座 預 金	240,000	(貸) 売 買 目 的 有 価 証 券	200,000
		(〃) 有 価 証 券 売 却 益	40,000

- 仮受金勘定の処理

(借) 仮 受 金	50,000	(貸) 売 掛 金	50,000
-----------	--------	-----------	--------

- 貸倒引当金の設定

上記3. で売掛金が減少していることに注意すること。

(借) 貸 倒 引 当 金 繰 入	3,800	(貸) 貸 倒 引 当 金	3,800
-------------------	-------	---------------	-------

$\{¥360,000 \text{ (残高試算表受取手形)} + ¥650,000 \text{ (残高試算表売掛金)} - ¥50,000 \text{ (3.)}\} \times 3\% - ¥25,000 \text{ (残高試算表貸倒引当金)} = ¥3,800$

- 売上原価の算定

問題の指示に従い「仕入」の行で売上原価の算定を行う。

(借) 仕 入	450,000	(貸) 繰 越 商 品	450,000
(借) 繰 越 商 品	400,000	(貸) 仕 入	400,000

- 有価証券の評価

売買目的有価証券であるため、時価法により評価する。

(借) 売 買 目 的 有 価 証 券	37,000	(貸) 有 価 証 券 評 価 益	37,000
---------------------	--------	-------------------	--------

$¥2,370 \text{ (期末時価)} \times 100 \text{ 株 (期末保有株式数)} - \{¥400,000 \text{ (残高試算表売買目的有価証券)} - ¥200,000 \text{ (売買目的有価証券売却原価)}\} = ¥37,000$

- 減価償却費の計上

(借) 減 価 償 却 費	50,000	(貸) 備 品 減 価 償 却 累 計 額	50,000
---------------	--------	-----------------------	--------

$¥500,000 \text{ (残高試算表備品)} \div 10 \text{ 年 (耐用年数)} = ¥50,000$

- 家賃の繰延

当期の4月1日に支払った家賃¥840,000のうち1月から3月分は翌期分であることから、その部分について費用の繰延べを行う。

(借) 前 払 家 賃	210,000	(貸) 支 払 家 賃	210,000
-------------	---------	-------------	---------

$¥840,000 \times 3 \text{ ヶ月 (1月1日～3月31日)} / 12 \text{ ヶ月} = ¥210,000$

- 利息の見越

翌期の3月末に支払う利息のうち、10月から12月までの3月分は当期分であることから、その部分について費用の見越しを行う。

(借) 支 払 利 息	21,000	(貸) 未 払 利 息	21,000
-------------	--------	-------------	--------

$¥2,000,000 \text{ 円 (残高試算表借入金)} \times 4.2\% \times 3 \text{ ヶ月 (10月1日～12月31日)} / 12 \text{ ヶ月} = ¥21,000$